

新着図書案内 2020年2月～4月

川越高校図書館発行

分類	タイトル	著者	出版社等
----	------	----	------

情報・思考

007.6/フ	スマホの中身も「遺品」です	古田雄介	中央公論新社
070.1/ツ	支配の構造	堤未果	SBクリエイティブ
071	朝日新聞縮刷版／2020. 1～2020. 2	朝日新聞社	朝日新聞出版

哲学

134.9/コ	原子力時代における哲学	國分功一郎	晶文社
---------	-------------	-------	-----

歴史・旅行・旅行記

204/ハ/	なぜ歴史を学ぶのか	リン ハント	岩波書店
210.7/カ	昭和・平成現代史年表／1923～2019年	神田文人 編	小学館
235/サ	ブルボン朝	佐藤賢一	講談社

社会

329.3/イ	「国境なき医師団」になろう！	いとうせいこう	講談社
369.3/ツ	レスキューナースが教えるプチプラ防災	辻直美	扶桑社
319/イ	歴史に残る外交三賢人 [ビスマルク・タレーラン・ドゴール]	伊藤貫	中央公論新社
366.4/ニ	最低賃金	日本弁護士 連合会貧困 問題対策本部	岩波書店
369.2/イ	私にとっての介護	岩波書店 編	岩波書店
369.7/サ	ボランティアをやりたい！	さだまさし 編	岩波書店

今年度、川越高校図書館の司書となりました、松田晴臣です。

2月～4月分の新着図書を一気に紹介します！

気になる本があったら、ぜひ心に留めておいてください。

分類	タイトル	著者	出版社等
----	------	----	------

自然科学・理科

421.2/ロ	時間は存在しない	カルロ・ロヴェッリ	NHK出版
451.3/G	No One Is Too Small to Make a Difference	Greta・Thunberg	Penguin
451.8/マ	地球温暖化「CO2犯人説」は世紀の大ウソ	丸山茂徳	宝島社
451.8/ヤ	気候危機	山本良一	岩波書店
481.7/セ	海底の支配者底生生物	清家弘治	中央公論新社
498.1/セ	マトリ 厚労省麻薬取締官	瀬戸晴海	新潮社

産業・家庭科

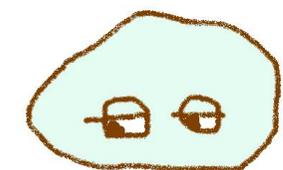
648.3/ワ	まるごとわかるタマゴ読本	渡邊乾二	農山漁村文化協会
---------	--------------	------	----------

芸術・マンガ

702.07	現代美術史／欧米、日本、トランスナショナル	山本浩貴	中央公論新社
726.1/ア	この音とまれ！／21／ジャンプコミックス	アミュー 著	集英社
726.1/ハ	熱血シュークリーム／橋本治少年マンガ読本	橋本治	毎日新聞出版
778.7/ツ	新海誠の世界を旅する／光と色彩の魔術	津堅信之	平凡社
780.6/ゴ	オリンピック・パラリンピックを学ぶ	後藤光将	岩波書店

語学

830.7	伝わる短い英語	浅井満知子	東洋経済新報社
817.5/タ	古典つまみ読み／古文の中の自由人たち	武田博幸	平凡社
837.8/ナ	アメリカで生活する英語表現集	長井千枝子	ベレ出版



ゴエゴエ

913.6/ア	medium 霊媒探偵城塚翡翠	相沢沙呼	講談社
913.6/ア	イマジン?	有川ひろ	幻冬舎
913.6/オ	白銀(しろがね)の墟(おか)玄(くろ)の月 ／3・4／新潮文庫	小野不由美	新潮社
913.6/オ	真夜中のパン屋さん／5・6／ポプラ文庫	大沼紀子	ポプラ社
913.6/オ	アリバイ崩し承ります／実業之日本社文庫	大山誠一郎	実業之日本社
913.6/オ	ライオンのおやつ	小川糸	ポプラ社
913.6/カ	スイート・マイホーム	神津凜子	講談社
913.6/カ	熱源	川越宗一	文藝春秋
913.6/カ	夏物語	川上未映子	文藝春秋
913.6/シ	りゅうおうのおしごと! 12／文庫	白鳥士郎	SBクリエイティブ
913.6/タ	音に聞く	高尾長良	文藝春秋
913.6/チ	透明な夜の香り	千早茜	集英社
913.6/ツ	ツナグ／想い人の心得	辻村深月	新潮社
913.6/ト	スープ屋しずくの謎解き朝ごはん／5 宝島社文庫	友井羊	宝島社
913.6/ナ	流浪の月	凧良ゆう	東京創元社
913.6/ハ	店長がバカすぎて	早見和真	角川春樹事務所
913.6/ヒ	クスノキの番人	東野圭吾	実業之日本社
913.6/ヒ	流星の絆／講談社文庫	東野圭吾	講談社
913.6/フ	背高泡立草	古川真人	集英社
913.6/ホ	ノーマンズランド	誉田哲也	光文社
913.6/ホ	背中の蜘蛛	誉田哲也	双葉社
913.6/マ	うつくしが丘の不幸の家	町田そのこ	東京創元社
913.6/ミ	黒武御神火御殿 三島屋変調百物語六之続	宮部みゆき	毎日新聞出版
913.6/ミ	この世の春／上・中・下／新潮文庫	宮部みゆき	新潮社
913.6/ム	生命式	村田沙耶香	河出書房新社
913.6/ヨ	ノースライト	横山秀夫	新潮社
914.6/ス	深夜高速バスに100回ぐらい 乗ってわかったこと	スズキナオ	スタンド・ブックス
918/イ	日本文学全集(6) [源氏物語]	紫式部 著	河出書房新社

2020 年本屋大賞が決定!

先が見えず不安が広がるなか、出版業界では明るいニュースがありました。4月7日に2020年本屋大賞が決定しました。

○ そもそも〈本屋大賞〉とは?

今の時代は書籍・雑誌ともに出版が縮小傾向にあり、本が売れない時代といわれています。そのような状況の中で、商品である本と顧客である読者をよく知る書店員が、現場から出版業界を盛り上げていこうという思いで発案された賞です。そのため、既刊小説から選ばれる「発掘部門」、翻訳小説から選ばれる「翻訳小説部門」といった部門分けもあります。もちろん、賞の決定は書店員の投票のみで行われます。

☆ 2020 本屋大賞第1位!

『流浪の月』凧良ゆう 著 東京創元社

せっかくの善意を私は捨てていく。そんなものでは、私はかけらも救われない。愛ではない。けれどそばにいたい。新しい人間関係への旅立ちを描いた、息をのむ傑作小説。(図書館に入りました!)

☆ 2020 本屋大賞「翻訳小説部門」第1位!

『アーモンド』ソン・ウォンピョン 著/矢島暁子 訳 祥伝社

人よりアーモンド(扁桃核)が小さい怒りや恐怖を感じることができないユンジェ。そんな彼の前にもうひとり“怪物”が現れて…。人の感情が分からない少年と物心つかないうちに親とはぐれた不良少年、2人の成長の物語。(図書館に入る予定です)

☆ 2020 本屋大賞「発掘部門」第1位(超発掘本)!

『無理難題が多すぎる』土屋賢二 著 文藝春秋

ぼっち席、善人になる方法、矛盾との闘い方…。ツチャ教授のまわりには、今日も一筋縄ではいかない無理難題がいっぱい!日々生きるのが気楽になれるユーモア・エッセイ集です。(図書館に入る予定です)

今年の大賞本はいかがでしょうか。2位以降の本が気になった人は本屋大賞のホームページを覗いてください。家で過ごすことが大事なこのご時勢、ゆっくり本を読んでみる良い機会にしてみられればと思います。